



# 浅川中だより

校訓 自主・協同・信頼

令和7年8月28日号  
北九州市立浅川中学校

校長 立花 昭一

## 2学期が始まりました！

長かった夏休みが終わり、26日から2学期がスタートしました。今年の夏休みも猛暑が続きましたが、どのような夏休みとなりましたか？昨日は課題考査が行われ、本日からは授業が始まりました。早く規則正しい生活を取り戻してください。ここでこの夏、すばらしい成績を残した部活動について紹介します。

まず、陸上部では、男女各1名が全国大会へ出場しました。そして九州大会にも、個人で女子2名、男子400mリレーが出場しました。また、合唱部も九州合唱コンクール福岡県大会で金賞を受賞し、9月13日に行われる九州大会に出場することになりました。

陸上部や合唱部以外にも、サッカー部、男子テニス部、女子テニス部、女子卓球部、柔道部、水泳の男女各1名が県大会に進むことができました。その他の部についても、区内大会や市内大会において力の限りがんばりました。夏の大会で引退となる3年生のみなさん、本当にお疲れ様でした。また、暑い中、大きな声を出して一生懸命に練習に励んでいる1、2年生のみなさんは、3年生の先輩からタスキを引き継ぎ、新人戦やコンクール等に向けてがんばってください。

### ～2学期初めにあたってみなさんにお願いすること～

2学期初めにあたってみなさんにお願いする事は「一人一人が輝く2学期」にしてほしいということです。そのためには、次の3点を心掛けてください。



1点目は、目標をしっかりと立てて二学期に臨んでほしいということです。始業式の話の中では、甲子園の全国高校野球選手権大会に出場した県立岐阜商業の横山選手の話をしました。横山選手は、生まれつき左手の指がないというハンディを抱えていますが、努力をして各試合で活躍し、試合後に、「大学へ進学してもっとレベルの高いところで目標を持って野球を続けていきたい。いけるならプロにいきたい。限界まで頑張りたい。」と将来の目標を語っていることを伝えました。みなさんが学校生活を送る中では、すぐに結果が出ないこともあるかもしれません、あせることなく、自分のやるべきことを地道に続ける姿勢を持ち続けてほしいと思います。目標をもち、あきらめずに努力を続けることで、結果はゆっくりと気付かないうちに表れると思います。

2点目は、「心と生活を整える」ということです。学校は、みなさんが安心して生活や学習、部活動などの様々な活動に取り組める場でなくてはなりません。そのためには、お互いを思いやったり、決められたルールや約束を守ったりして生活する必要があります。それぞれが自分のことばかりを考え、自分の考えだけを主張していたのでは、友達と仲良く一緒に生活していくことはできません。「心を整える」とは、自分自身の心を落ち着かせ、友だちを思いやって生活することです。また、「生活を整える」とは、授業に集中して臨む、時間を守る、掃除を頑張るなど、当たり前のことをきちんとやって、自分の姿勢を整えることです。お互いが気持ちよく安心した学校生活が送れるように、一人一人が優しい心遣いをしてくれることを期待します。2学期の出発に当たって、当たり前のことを、もう一度原点に戻って始めてみましょう。また同時に、悩みごとを一人で抱え込まず、先生、周りの大人や友達に早めに相談してください。必ず皆さん之力になってくれると思います。

3点目は、挨拶についてです。1学期は暑くなってくるにつれて挨拶の声が小さくなってしまいました。浅川中学校は挨拶日本一を目指しています。いつでもどこでも誰とでも何回でも、笑顔で気持ちのよい元気な挨拶が飛び交う学校にしましょう。

2学期は一番長い学期です。生徒会役員改選、夢授業や社会見学、文化学習発表会、修学旅行など様々な行事も行われます。みんなで一致団結するとともに、一人一人が輝く学期にしてください。